

下水道事業経営健全化計画の平成24年度までの執行状況について

平成24年度決算時点において、「1.公営企業債現在高」、「2.累積欠損金比率」については、健全化計画で掲げた目標を達成しました。

一方、「3.改善額」は平成24年度の目標を達成できませんでした。これは、主に予定していた施設の長寿命化対策工事について、再設計の結果、更新工事を実施した方が効率的なため長寿命化対策を見送るケースがあったことなどによるものです。

25年度以降についても、引き続き「横浜市下水道事業中期経営計画2011」(22年度～25年度)に掲げている目標に沿って、さらなる改善を進めます。

1. 公営企業債現在高

(単位:億円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
計画目標値 A	10,280	9,954	9,203	8,778	8,351
実績値 B	9,967	9,494	9,064		
乖離値 C(A-B)	313	460	139		

2. 累積欠損金比率

(単位:%)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
計画目標値 A	36.5%	32.6%	16.8%	10.5%	3.0%
実績値 B	26.0%	21.3%	14.3%		
乖離値 C(A-B)	10.5%	11.3%	2.5%		

3. 改善額

(単位:億円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
計画目標値 A	64	13	17	30	21
実績値 B	64	15	12		
乖離値 C(B-A)	0	2	-5		